

卒業を前に、この1年間、本誌を彩った言の葉を抄録した。



●入学おめでとう

福原紀彦学長

「大学には今、社会変革のエンジンとしての期待が寄せられています」

橋本基弘・法学部長(当時)

「今この時、香港や上海でも、シンガポールやシドニーでも、ボストンやオックスフォードでも諸君と同じように瞳を輝かせて学ぶ若者がいることを忘れないでほしい」

関野満夫・経済学部長(当時)

「大学での勉強は、自分なりの問題、関心をもって主体的に・積極的に取り組むことによって、さらに楽しくかつ有意義なものになります」

河合久・商学部長

「人の存在は企業(組織)の存在とよく似ています。人はおよそ単独では生きられないでしょうし、他人から影響を受け他人に影響を与えます」

石井洋一・理工学部長(当時)

「専門力だけに目を向けるのではなく、発信力を身につけることにも注意を払ってください。語学の学習はもちろんですが、良い文章をたくさん読み、また言葉を大切に使う習慣をつけてください」

河西良治・文学部長(当時)

「三つの力を身につけてほしい。集中力<一つのことを長時間にわたって考えることのできる集中>。忍耐力<好機や転機、また飛躍が訪れるまで待つことができる忍耐力>。創造力<行き詰まったときに新たな突破口を創意工夫できる創造力>」

丹沢安治・総合政策学部長(当時)

「先進国と新興国群が、世界のグローバル化、一体化によって、経済、社会、文化の領域で大規模な融合が始まり、いわゆるグローバル化が進行したということも皆さんを取り巻く環境の大きな特徴です」

●被災地レポート

白倉隆之介さん(法4)

東日本震災被災地でボランティア活動、新入生に向けて

「大学生活は冒険の始まりだ」

●ビジネスコンテスト野島記念の舞台裏

野島記念実行委メンバー

「プロデュースって面白いな」



●健康について・学生生活の過ごし方

保健センター

「遅い時間に夕食をとると、同じカロリーでも太りやすくなります。

遅い時間まで作業をするときには、

18時ごろに軽食をとっておくと寝る前に食べ過ぎなくて済むのでお勧めです」

